

CLAIR トピックス

——最近のクレアの動きを短くまとめて紹介します



シドニー事務所

祭り in シドニー 2015 開催！

11月7日、シドニー市内のダーリング・ハーバーで、祭り in シドニー2015が開催されました。この祭りは、日本人と地元オーストラリアの皆さんが交流を図りながら、日本文化を広く紹介する毎年恒例のイベントです。名古屋市や熊本市もブースを出展し、それぞれの魅力ある観光地を紹介しました。シドニー事務所も日本各地の観光パンフレットを配布するなどPRを行いました。



姉妹都市交流を考える

ーオーストラリア姉妹都市協会(SCA)年次総会ー

11月9日～11日にかけて、NSW州ブラックタウン市でSCA年次総会が開催されました。特に日本、中国、韓国地域での国際交流をビジネスチャンスにつなげることをテーマにした小会議も行われ、オーストラリア貿易促進庁(Austrade)や同市周辺の企業等も出席するなど、今後の姉妹都市交流を考える良い機会となりました。



ロンドン事務所

「JET プログラム Explanation Day」を開催しました

12月9日、ロンドン市内で「JET プログラム Explanation Day」を開催しました。2016年に30周年を迎えるJETプログラム(外国青年招致事業)について理解を深めてもらうことを目的に開催したもので、現地日系企業やJETプログラム経験者など50人を超える参加がありました。

事業説明のほか、JETプログラム経験者から日本で培った経験とその仕事への活用について、JETプログラム経験者を採用している企業関係者からJETプログラム経験者を採用するメリットなどについてお話いただきました。その後のネットワーキングセッションでは、参加者から「実際に採用してみたいと思わせる内容だった」、「良いネットワークづくりの場となった」などの感想が寄せられました。



市民国際プラザ

ワン・ワールド・フェスティバル @ 大阪に出展します！

2月6日、7日に大阪市・カンテレ扇町スクエア・北区民センター・扇町公園でワン・ワールド・フェスティバルが開催され、市民国際プラザもブースを出展します。

ワン・ワールド・フェスティバルは、1993年から毎年開催している西日本最大の国際協力・交流のお祭りで、市民国際プラザは、『クレア・市民国際プラザって何? ～自治体とNPO/NGOの連携をサポートし、地域の多文化共生、国際協力事業をバックアップ!～』をテーマに出展します。

出展の詳細については、後日、市民国際プラザのHPに掲載します。是非お越し下さい。

ワン・ワールド・フェスティバル：<http://www.interpeople.or.jp/owf/>

市民国際プラザ：<http://www.plaza-clair.jp/>



多文化共生部

「外国人コミュニティ全国会議」を開催しました

12月12日、東京外国語大学府中キャンパスにおいて、外国人コミュニティ全国会議を開催しました。全国から5つの外国人コミュニティが集まり、活動内容を発表した後、パネルディスカッションおよび会場との意見交換を行いました。それぞれ外国人コミュニティならではの目線から、外国人コミュニティの現状と課題、地域社会における今後の役割、可能性について、非常に熱い思いを語られ、92人お集まりいただいた会場の皆さんは熱心に耳を傾けていました。本会議の詳細については、クレアHPに掲載しています。ぜひご覧ください。





ニューヨーク事務所

東北復興応援フェアの岩手県ブースが好評

11月6日～16日まで、米国ロサンゼルス郊外の大手スーパーにおいて東北産食品を集めた復興応援フェアが開催されました。3年連続でのブース出展となる岩手県は、同県産「ひとめばれ」や「いわて牛」を重点的にPRしました。安価な米国産米や本場の牛肉に対抗するには、品質や味の違いを理解してもらうことが不可欠です。積極的な試食販売が功を奏し、用意した米と牛肉が売り切れるなど好評でした。



北京事務所

日中両国の学生 200 名による「日中合同成人式」開催！

1月10日、北京の日本大使館で恒例の日中合同成人式が開催されました。これは、北京の日本人留学生団体らが主催したもので、今年で6回目の開催となりました。参加した両国の新成人からは、「日中の友人がこんなにも楽しく過ごせる時間があるということを知ってほしい」など、日中友好に向けた力強い言葉が聞かれました。



パリ事務所

COP21 で自治体が事例発表

11月30日～12月12日にパリでCOP21（国連気候変動枠組条約第21回締約国会議）が開催されました。

東京都、京都市、北九州市などがCOP21会場や関連イベントにおいて地球温暖化対策の取り組みを発表し、地方自治体が果たす役割などについて意見を交わしました。



ソウル事務所

いざユネスコ世界記憶遺産へ！「朝鮮通信使国際シンポジウム」を開催！

日韓友好のシンボルである「朝鮮通信使」のユネスコ世界記憶遺産への登録申請が、3月に日韓共同で行われる予定です。

登録に向けた機運をさらに高めるため、クリアソウルは、日韓の申請団体と連携しつつ、韓国全国市道知事協議会との共催で、「朝鮮通信使の精神から学ぶ日韓関係」をテーマに2月26日にソウルでシンポジウムを開催します。

セミナーの様子は後日、クリアソウルのHPに掲載します。



シンガポール事務所

ベトナムを舞台に「地域間交流促進プログラム」を実施しました！

11月4日～13日にかけて、シンガポール事務所は地域の国際化を担う人材の育成を目的に「地域間交流促進プログラム」を実施しました。2015年度は急速な経済成長を続けるベトナムにおいて、日本の地方自治体職員等21人の派遣団が内務省、ハノイ市人民委員会、現地進出日系企業などを訪問したほか、ハノイ国家大学や日本への元留学生との交流、意見交換を行い、両国関係の現状や課題に対する理解を深め、今後の自治体間交流や海外展開の方策などについて検討する機会を持ちました。



JET プログラム事業部

JET 活用促進会議

今年度新たな試みとして、自治体の課長級職員を主な対象とした、JETの更なる活用を検討するための会議、「JET活用促進会議」を10月～11月にかけて開催しました。全国を8ブロックに分け、今年度は関東や九州などの4ブロックで開催しました。

JETを効果的に活用している自治体職員を講師とし、活用する上でのポイントなどをお話いただいた後、参加者が抱える課題の共有、解決策の提案など、活発な意見交換を行いました。



平成 27 年度 中間研修

平成27年度国際交流員（CIR）中間研修は、11月に東京ベイ幕張（千葉県）で3日間にわたり開催され、約360人の現役CIRと任用団体担当者が参加しました。また、スポーツ国際交流員（SEA）中間研修も同月に国立スポーツ科学センター（東京都）で行われ、現役SEAとその日本人担当者が出席しました。

CIRやSEAの活躍の場は年々大きく広がっており、また、「その地域が目指す国際化の姿」や「スポーツを通じた国際交流」はそれぞれ異なっているため、職務内容もさまざまです。そのため、より実践的なスキルを習得してもらうよう、多種多様な分科会を提供しました。また、任用団体担当者に対しても、他の団体と意見交換を行うことが出来る場を設け、業務に役立つ知識や情報を効果的に習得できるように企画しました。

